

## イチジク農業塾 開講



▲園地実習で新梢管理を学ぶ受講者

竹原市で4月25日、「竹原イチジク農業塾」を開講し、農家3人が参加しました。JA広島

果実連の高本大輔技師がイチジク栽培の概要や栽培時の注意点、肥培管理、病害虫の防除など年間を通しての管理について説明。同市のイチジク園地では、芽かきなどの新梢管理を実習しました。

同塾は、同市でイチジク生産者の高齢化や後継者不足により、産地の規模が減少傾向となっている事を受け、新たな担い手確保を目的に開講。今後は時期に合わせて講習内容を設定し、イチジクの市場出荷を目指す人などを対象に年間7回を計画しています。

## 産直市充実へ 出荷者講習会



三原地域営農経済センターは、今年度からJA産直市「やさふれあい市場」の出荷者を対象に農作物の生産や出荷に関する講習会を開催しています。品質向上と出荷量の増大により、充実した品ぞろえの店舗づくりを目指します。

初回は4月18日、トマトの栽培講習会を開き、生産者7人が参加。かん水や病害虫防除、土づくりなどの栽培管理について理解を深め、参加者の加藤純子さんは、「新たな学びが多くあり、勉強になった。トマトの栽培面積拡大を目指したい」と話しま



▲真剣に講習を受ける参加者

した。

同センターの林康輝センター長は「出荷者の要望を聞きながら今後の講習会を企画し、消費者と出荷者、双方に魅力ある店舗づくりを目指す」と話しました。

## JAひろしまと三原市 意見交換会



▲活発に意見を交わす出席者

JAと三原市は5月10日、同市役所で管内の農業情勢や課題など

について意見交換を行いました。JAからは、田中義彦常務、矢野義美常務、他三原地域職員と、市からは岡田吉弘市長をはじめとする農林水産部署の職員が出席しました。

JAが進める同市における新規就農者の育成と定着を促進するための支援施策や、将来の地域の農地活用の姿を明確化した「地域計画」の策定協議、農業者が安心して営農活動を続けられるための生産環境の保全などについて、連携し取り進むことを確認しました。

今後、JAと行政が一体となり地域農業の活性化に向け取り組んでいきます。

## JAひろしま女性部 三原地区本部総会



JAひろしま女性部三原地区本部は5月1日、三原市のJAビルで本年度の総会を開き、女性部員34人が出席。令和5年度の活動や収支決算などを報告し、令和6年度の活動計画案、予算案などを承認しました。

下久保幸子部長は「合併した9JAそれぞれの地域性を活かし、三原地区本部女性部として何ができるかを考え、活動する。人との繋がりを大切に皆が交流できるイベントなどを計画したい」と力を込めて挨拶しました。



▲部長・新たな役員による挨拶

# なるほどえ〜のう！ 営農情報

## 水稲

### 残草対策

雑草の取りこぼしや後発生が目立つ時期になりました。放置しておく  
と収量に影響を与えるため対策が必  
要ですが、雑草は種類によって効果  
的な除草剤が異なります。今回は、  
中後期の除草剤についてご紹介し  
ます。

### ノビエ対策

 <p>ヒエクリーン 1キロ粒剤・豆つぶ250</p> <p>湛水散布</p>	 <p>クリンチャー 1キロ粒剤</p> <p>湛水散布</p>
イネ科雑草に効果を示す。遅刻的で残効が長い。	イネ科雑草に効果を示す。即効的で残効が短い。

### 総合対策

 <p>ゲパード ジャンボ</p> <p>湛水散布</p>	 <p>ハイカット 1キロ粒剤</p> <p>湛水散布</p>	 <p>ロイヤント 乳剤</p> <p>湛水または落水状態で 雑草茎葉散布</p>	 <p>バサグラン 液剤</p> <p>落水状態で 雑草茎葉散布</p>
作用性の異なる4つの有効成分で幅広い雑草に効果を示す。クログワイ、オモダカなどの難防除雑草にも効果が高い。		新規有効成分で幅広い雑草に効果を示す。効果発現が早く、イボクサ、クサネムにも効果が高い。	イネ科雑草以外に効果を示す。散布時は落水する必要があるのに注意。

### 広葉対策

水稲に関する情報をお届けします！  
LINE ● メール配信サービス




### 摘果・摘粒・摘房

#### 作業の目的

- ・花芽分化に必要な樹体養分を確保し品目によって隔年結果を防ぎ連年安定生産させる。
- ・着果数を適正に管理し果実の大きさや商品性の向上を図る。
- ・新梢を適度に生育させて樹勢の維持を図る。

#### 主な品種ごとのポイント

**ブドウ**：1回目のジベレリン処理が終わり、実止まりが確認できたら樹勢の弱い樹から摘房を行ないます。また、2回目のジベレリン処理までに房の整形を行ないます。穂軸の長さは、2回目のジベレリン処理時点で、ピオーネ、シャインマスカットが約6cm、マスカットベリーAで約7cm程度が目安となります。房の長さの調整が終了したら摘粒を行ないます。摘粒では、小粒果、奇形果、変形果、内向き果、飛び出し果を除去し房型を整えます。ピオーネやシャインマスカットは40粒、ベリーAは80粒程度を目安に実施します。

**モモ**：仕上げ摘果終了後、再度適正着果量かどうか見直し摘果を行います。中果枝(20〜30cm)で1果、長果枝(30cm以上)で2果、短果枝群(10cm前後)で5〜6枝に1果程度を目安に実施します。また、摘果の見直しをしながら袋かけを行ないます。



**ベト病被害葉**  
**カキの落葉病**

カキ：開花が終了したら生理落果が始まります。生理落果終了後、奇形果や病害虫被害果、発育不良果、傷果などを中心に摘果します。着果が多く摘果が少なければ翌年の着果量にも影響します。(隔年結果の助長)

**キウイフルーツ**：長果枝では3〜4果、中果枝では2果、短果枝では1〜0果程度を目安に摘果を行います。摘果する果実は、奇形果や扁平果などを中心に行ないます。

**イチジク**：基本的には摘果作業をする必要がありません。

**新梢の管理(芽かき・摘心・捻枝・誘引・副梢の管理)**  
先月に引き続き、発生状況を確認しながら、込み合っているところは芽かきや枝抜き、枝の伸長を抑制させるための摘心や捻枝などを行ないます。また、副梢(わき芽)の発生がみられたら1〜2枚で摘心するか、込み合っていたら除去します。

**注意する主な病害虫**  
**ブドウ**：灰色かび病、ベト病、晚腐病、褐斑病、アザミウマ類等  
**カキ**：落葉病、炭疽病、カキノヘタムシガ等

## 柑橘

春を満喫する間もなく夏がやってきました。昔と比べると夏の始まりが早く、特に終わりが遅くなってきたと感じます。最近の夏の天候の特徴は何と言っても暑い期間が長く続くこと、雨は降らないときはいつまでたっても降らない、降るときは降らないほど降ること。梅雨時期に入り黒点病の感染時期になります。感染源は枯れ枝から出る胞子で、防除とともに枯れ枝切除も重要な防除です。昨年は適期に防除ができた園地と遅れた園地では黒点病の発生にはっきりと差が出た年でした。昨年失敗した園地では早め早めに防除を行なうていきたいと思います。

薬剤はジマンダイセン水和剤の600倍またはベンコゼブ水和剤600倍です。散布後30日が経過した場合と散布後に200mm〜250mmの降雨があった場合は薬剤効果がなくなりやすいため再散布を行なうていください。

令和4年の都道府県別降水量を見ると瀬戸内海周辺は日本でも雨が少ないことがわかります。この年の生口島観測地点は743.5mmという年間降水量でした。干ばつの被害は出やすいですが雨・風で感染する黒点病やかいよう病は他の地域に比べて抑えやすいと思います。適期防除

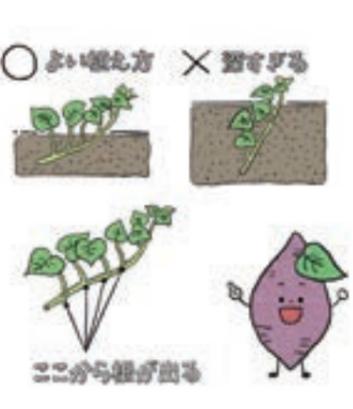
**モモ**：灰星病、黒星病、シンクイムシ類等  
**イチジク**：そうか病、カミキリムシ類等  
**キウイフルーツ**：果実軟腐病等

## 家庭菜園

6月になって梅雨に入ると雨が多くなります。梅雨明け以降はいつきに日差しが強くなり、気温もかなり高くなるので熱中症などに注意しながら作業を行ないましょう。

### サツマイモの栽培と管理

サツマイモは水はけの良い乾いた土壌でよく育ちます。手間もあまりかからないため家庭菜園にオススメの野菜です。水はけの悪い畑では畝は高めに作りましょう。また、土壌中の肥料成分(特に窒素成分)が多い



令和4年都道府県別降水量ランキング

1位	沖縄県	2996.5mm
2位	静岡県	2967.0mm
3位	宮崎県	2865.0mm
4位	福井県	2467.0mm
平均		1544.3mm
33位	広島県	1212.5mm
44位	山梨県	1019.5mm
45位	和歌山県	1006.5mm
46位	岡山県	839.5mm
47位	香川県	667.5mm

を行ないましょう。



## 落葉果樹

今月は、梅雨時期に入ります。梅雨時期に入ると降雨の日が続く、病害の発生や農作業の遅れが懸念されます。生育状況を確認し、計画的に農作業や防除を進めていきたいと思います。

と葉や茎だけが大きく育ち、イモが太らない「つるぼけ」の症状が出やすいため注意しましょう。

サツマイモの生育適温は20〜30度といわれています。寒さには弱いため、植付けは十分に暖かくなってから行ないましょう。

7〜8月になると、茎葉が繁茂してきます。伸びたつるには根があり、これを放置するとその根からもイモをつけようとして栄養が分散します。8月をめどに、つるを上を持ち上げて土に根付かないようにする「つる返し」という作業を行ないましょう。これにより徒長を防ぎ、サツマイモを太らせることができます。

10月以降に試し掘りをし、十分に太っていれば収穫しましょう。晴れた日の午前中に収穫し、半日ほど日に当て乾燥させます。サツマイモは収穫直後より2〜3週間ほど追熟した方が美味しくなります。そのままダンボールなどに入れ、冷暗所で保存しましょう。デンプンが糖に変化し美味しくなります。10度以下だと低温障害を起こすので冷蔵庫での保存はやめましょう。



▶ Information お知らせ

JAグループ広島 令和6年度 大型特殊自動車運転免許 (農耕車限定) 講習会の開催について



●講習日・試験日・締切日

	講習日	試験日	申込締切日
①	9月17日～9月24日	9月25日	7月1日
②	10月8日～10月15日	10月16日	
③	11月5日～11月12日	11月13日	

- 講習場所 JA全農ひろしま JA西日本営農技術センター (東広島市河内町入野11631-13)
- 受講料 38,000円 (税込) 受験料別途
- 申込先・お問い合わせ先  
JAひろしま 三原地域営農経済センター 営農販売課 (Tel.0848-63-3438)



5月16日(木)放送のJAグループ広島が提供するRCCテレビ番組「つなぐ大地の絆」に三原市沼田西町でアスパラガスを栽培する(農)エヒメアヤメの郷が出演されました。Youtubeにアップロードされておりますので是非ご覧ください!



やっさふれあい市場だより



三原市小泉町  
かきい しんじ  
垣井 伸治さん  
みなこ  
美奈子さん

約1haで、白ネギやサトイモ、にんじんなどの野菜を栽培しています。

◇こだわり◇  
化学農薬を出来るだけ減らし、微生物資材を使用して安全な土づくりにこだわっています。

◇利用者へ一言◇  
日々勉強し、楽しみながら一生懸命栽培しております! 「かみさん農園」の美味しい野菜を是非食べてください!

7月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原

【営業時間】

8:30～17:00

【年金相談会 開催時間】

10:00～16:00

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
					久井	三原							三原	三原				年金相談会	久井	三原							三原			
						三原西							三原西	三原西				三原西支店		三原西							三原西			
						本郷							本郷	本郷						本郷							本郷			
						久井							久井	久井						久井							久井			
						鷺浦							鷺浦	鷺浦						鷺浦							鷺浦			
						せとだ							せとだ	せとだ						せとだ							せとだ			
						竹原							竹原	竹原						竹原							竹原			